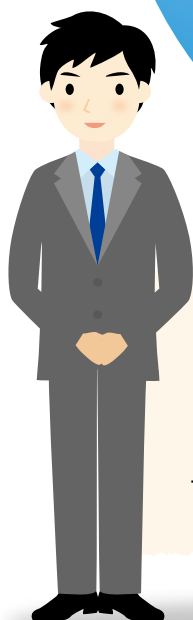


世界の成長でお金を増やす

はじめての外国株式



投資の多様化で広がるチャンス！
世界に目を向けると、今後の成長が期待できる
元気な国や企業がたくさんあります。
世界中の魅力あふれる企業を探してみませんか？



ちばぎん証券

今…なぜ、外国株式投資？

皆さんは、外国株式投資について、どんな印象をお持ちでしょうか？
「あまり、なじみがない」「何となく難しそう」「かなりリスクが高いのでは」などなど…
でも…貿易大国・日本。諸外国との結びつきはとても強いです。
製品や食料品、サービスと…皆さんの身近なところで、色々つながっているんです。
見渡すと「外国の企業は身近に」と感じるはず。ちょっと、親近感持てましたか？
さあ、パスポートを開く気持ちで…ちょっと、わたしと一緒に学んでみませんか。



1

外国株式投資の豊富なメリット！



Q1 外国株と言われてもなじみがないけど、わざわざ外国株に投資する意味があるのでしょうか？

日本の株も良く分からないのに、ましてや外国の株は難しそう…。そう思う人は多いかもしれませんが、実は外国株の中には、日本株にはない魅力がたくさんあります。
例えば、高度成長期の日本企業のような魅力を備えている企業が多くあって、昭和30年に現在の某有名企業株を1,000株、当時の価格で10万円を投資、それをずっと持ち続けていればと考えると、高度成長を遂げていた過去の日本に、タイムマシンでもどってみたいものです。中国・インド・ベトナムなど新興国の株や世界の優良グローバル企業には、そういった夢が秘められています。



魅力1

／ココが優れもの！

国際分散が可能

日本株だけでなく、様々な国や地域に投資することでリスク分散が図れます。

魅力3

高配当株に投資可能

世界の株式市場には日本よりも配当利回りが高い企業が上場しています。

（ここがすごい！）

外国株式の魅力

4

魅力2

高成長、エマージング諸国に投資できる

世界に目をむけるとBRICSやこれから成長が期待できる国々がたくさんあります。

※BRICSとは、経済発展が著しいブラジル・ロシア・インド・中国・南アフリカの新興5カ国の頭文字を並べた名称

魅力4

優良グローバル企業に投資可能

諸外国の、高級ブランド品大手や、石油メジャー、優良IT企業等に投資可能です。



Q2 日本と海外の成長率は、 どれ位違うのでしょうか？



ここでいう成長とは、経済成長を指します。経済成長の3大要因として、資本ストックの増大、労働力供給の増大、技術進歩が挙げられます。

図1は2012年から2018年までの、主要国の平均GDP成長率のグラフです。成長率で見ると、中国・インドは成長の途上にあると言えます。

図1

ここがすごい！ 成長率の差！！

ココが
優れもの！

主要国の平均GDP成長率(実質GDP 2012年～2018年)

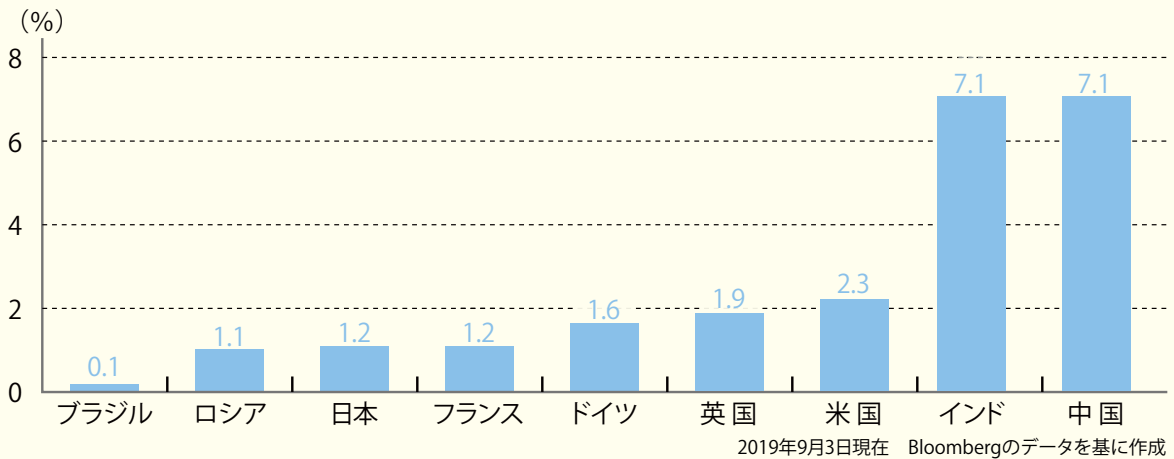
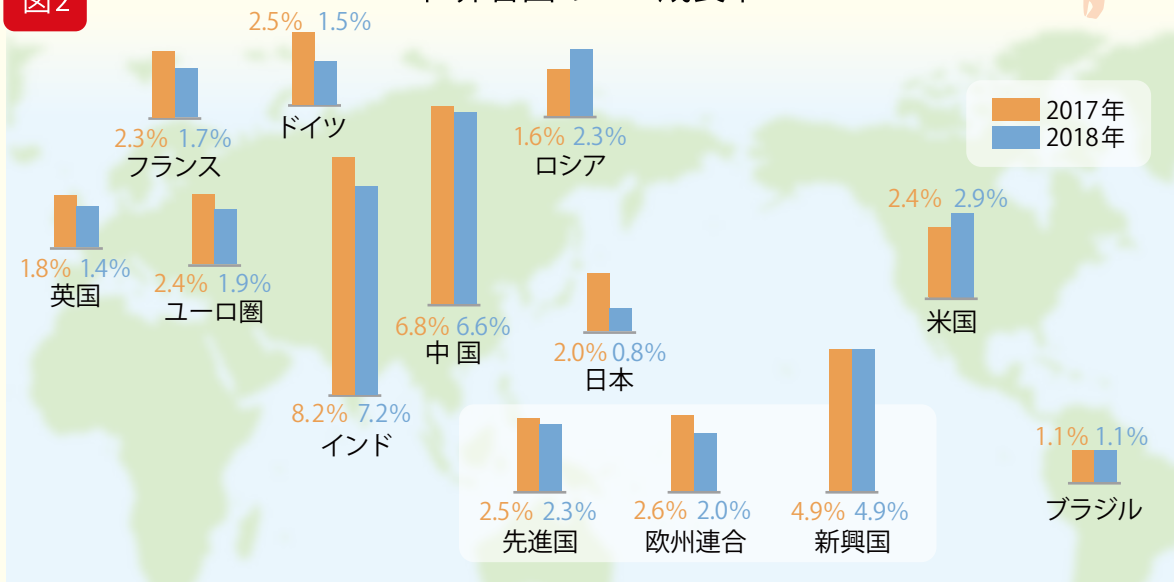


図2は世界各国のGDP成長率のグラフです。
先進国に比べて新興国、特に中国・インドのGDP成長率は高い数字を維持しています。



図2

世界各国のGDP成長率



2

為替の仕組みについて

Q1 為替とは一体どのような仕組みなのでしょう
外国株式とどのような関係があるのでしょうか？



外国株式に投資するには、株価の変動リスクはもちろん、為替相場の変動に伴う為替変動リスクなども生じます。為替とは、そもそもどのような仕組みなのでしょう。

「為替」とは本来は「何かを交換する」という意味です。「本日の為替相場は1ドル〇〇円～」と言うのを、聞いたことはありませんか？これは「今日、1ドルと円を交換するための相場は〇〇円～」という意味です。外国為替とは、このように「外国のお金と、日本の通貨＝円を交換する」ことを指します。

一般的には、米ドルに対して円高・円安と言われています。昨日の相場が1ドル100円だとすると、1ドル99円になれば、より少ない円でドルが買えるわけですから円高（ドルの立場からはドル安）、1ドル101円になれば、ドルを買うのにより多くの円が必要ですから円安（ドルの立場からはドル高）になります。

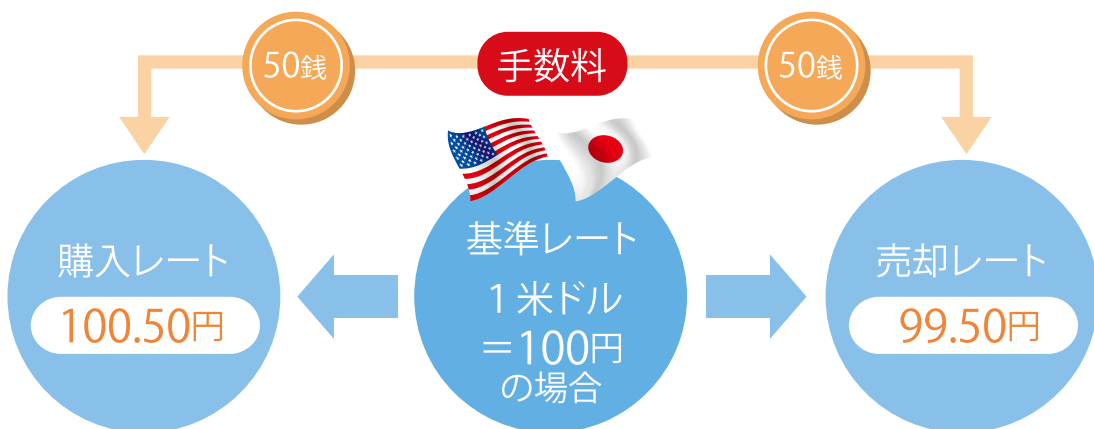
Q2 為替には手数料が必要でしょうか？



為替手数料の仕組みは下図のとおりです。手数料が加算された形で外貨の購入レートと売却レートが決定します。

- 基準のレートに手数料が加算されるので、購入時と売却時で違うレートが適用されます。

例) 基準レート1米ドル＝100円、為替手数料は1ドルにつき片道50銭の場合



片道50銭の為替手数料が加減される。

※為替手数料額(50銭)は一例です。



Q3 円高と円安…実際に外国株式に どのように影響してくるのでしょうか？



下図の例を見てみましょう。ここでは、株価は変わらないと仮定し、
為替のみを考えることとします。

買付時の為替レートは1 \$ = 100円でした。株価は変わらないとして、売却時、1 \$ = 100円
よりも円安に動けば、為替差益を得ることができます。また、反対に1 \$ = 100円よりも円高
に動けば、為替差損が発生しますが、株の売却時に円で受け取らず、外貨のまま保有し、
1 \$ = 100円よりも円安に動くまで待てば、為替差損を回避することができます。

為替差益も
狙える！



買付時	
単 価	320 \$
数 量	1株
為替レート	1 \$ = 100円
買付代金 $320 \$ \times 1株 \times 100円 = 32,000円$	

※株の単価(=値段)は
変わらないと仮定します。



CASE 1
円安の場合

売却時	
単 価	320 \$
数 量	1株
為替レート	1 \$ = 120円
売却代金 $320 \$ \times 1株 \times 120円 = 38,400円$	

6,400円の為替差益

CASE 2
円高の場合

売却時	
単 価	320 \$
数 量	1株
為替レート	1 \$ = 80円
売却代金 $320 \$ \times 1株 \times 80円 = 25,600円$	

6,400円の為替差損



Point

売却時に円高の場合、ドルを円に換えずに
そのまま、ドルで保有して、円安になるの
を待つこともできます！

※分かりやすくするために手数料、税金等を除外しています。

3

取引の種類、手数料などの仕組みについて

Q1 取引方法に種類はありますか？

取引方法は主に下図の3種類になります。証券会社等を通して、直接海外市場に注文を出す＝外国取引(現地委託取引)(下図の種類1)と、証券会社と相対取引を行う＝国内店頭取引(仕切取引)(下図の種類2)があります。下図の種類3＝国内委託取引に関しては、日本株式と同じ扱いになります。それぞれ、メリットとデメリットがありますので注意しましょう。



種類 1

外国取引(現地委託取引)

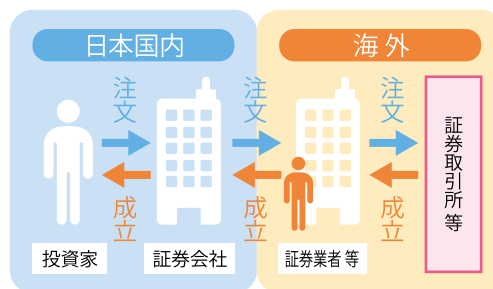
国内の金融商品取引業者を通じ、直接海外の市場に注文を出す方法です。

主なメリット

- 取次ぎ金融商品取引業者の認める範囲内で幅広い銘柄に投資可能です。
- 指値および成行での注文が可能です。

主なデメリット

- 米国株式市場では、時差があるため約定や受渡精算金額の確認に時間がかかります。(通常、翌営業日になります)
- 当社では、買付け注文金額に制限があります。(1回当たり50万円以上)



※別途で負担代金
売買代金に加え、現地手数料、国内取次手数料、税金など

種類 2

国内店頭取引(仕切取引)

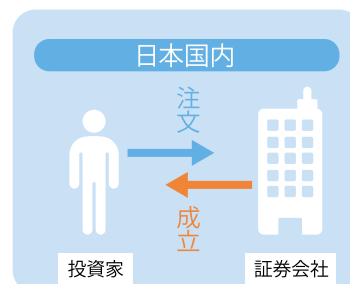
投資家と国内の証券会社との間で売買が行われる取引です。

主なメリット

- 最終精算金額を確認して売買ができる。⇒約定と同時に受渡代金が確定します。
- 当社が受付可能な時間帯に市場を通さず速やかに売買できます。
- 1回当たり10万円以上かつ国内店頭取引(仕切取引)で定めた売買単位で買付けが可能。

主なデメリット

- 相対での取引になるため、在庫状況等により取引可能な銘柄・価格・数量に制限があります。
- 外国取引(現地委託取引)に比べ取引手数料相当額は割高になります。



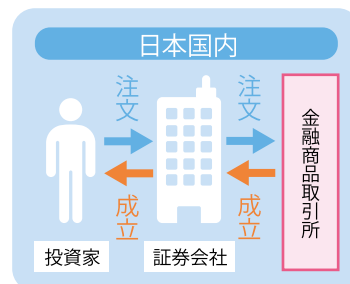
※仕切価格(取引提示価格)には手数料相当額が含まれているので別枠の手数料は不要です。

種類 3

国内委託取引

国内で上場している外国株式を売買する取引です。

- 株価は円で表示され、日本株式と同じ方法、売買手数料で取引できます。



Q2 外国株式を購入するとどれくらい手数料がかかるのでしょうか？



外国株式を購入するには手数料がかかります。

取引方法によって手数料も違います。下記の図は、取引別手数料の違いをまとめたものです。

外国取引(現地委託取引) 国内取次手数料 + 現地委託手数料

国内取次手数料		現地委託手数料等 ※3	
海外精算代金(邦貨換算) ※1	国内取次手数料(税込み) ※2	海外市場	現地委託手数料・諸経費等の目安
100万円以下	海外精算代金の1.430%	米国	約定代金の0.25%程度 + α (売り・買いで異なる)
100万円超 300万円以下	海外精算代金の1.045% + 3,850円		
300万円超 500万円以下	海外精算代金の0.880% + 8,800円		
500万円超 1000万円以下	海外精算代金の0.770% + 14,300円	香港	約定代金の0.25% + α
1000万円超 3000万円以下	海外精算代金の0.605% + 30,800円		
3000万円超 5000万円以下	海外精算代金の0.275% + 129,800円	欧州	約定代金の0.5% + α (市場により異なる)
5000万円超	海外精算代金の0.110% + 212,300円		

※1 海外精算代金とは、現地約定金額(約定単価×株数)に現地コストを加減したものです。

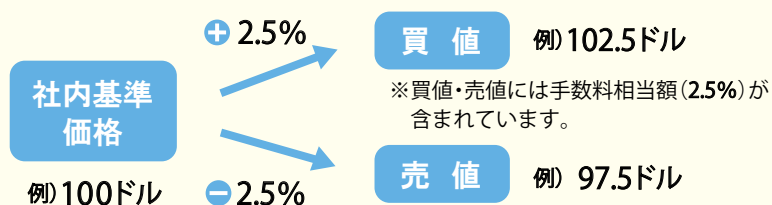
※2 算出過程において円単位未満は切り捨てます。

※3 現地委託手数料は市場、売り・買いの別の他、約定代金、海外業者によって異なります。また、その他諸費用については、その時々市場状況、現地情勢等によって決定されますので、その金額をあらかじめ記載することができません。

国内店頭取引(仕切価格) 買付仕切価格 × 株数

当社が提示する価格には手数料相当額が含まれているため、別途手数料は不要です。

お客さまに提示する売付仕切価格・買付仕切価格は、原則、主たる取引所の直近の終値または最終の気配値を基に、相場変動要因および市場流動性を考慮して、合理的且つ適正な方法で算出した「社内基準価格」を仲値とし、仲値に2.5%上乗せした価格を顧客の買付仕切価格、2.5%差し引いた価格を売付仕切価格として算出します。



※売り・買い仕切価格(取引提示価格)は、市況の急変、その他の事情により予告なく変更、もしくは売買を停止する場合があります。
※約定する単価・為替が確定しているため、売買と同時に支払金額がわかります。

4

銘柄の選択について

Q1 外国株式といっても、実際にどこの国の銘柄を選択すればよいのでしょうか？

海外で活躍している企業ってたくさんあるけど、どの銘柄を選んだらよいかわかりません…。そのような方向けに投資タイプ別にカテゴリーを分類してみました。下図を参考に目的にあわせて対象銘柄を絞っていきましょう。



このような方向き

- リスクを承知で、株の値上がり重視
- やっぱり経済成長率

新興国 (BRICSなど)の株式に投資

- ブラジル…鉄鉱石など天然資源会社
- インド…ITや医療など技術力
- 中国…製造業など

★広大な国土、原油や鉄鉱石などの豊富な天然資源、労働力の源泉となる膨大な人口を持っており、経済発展の要素が多くあります。

このような方向き

- 日本株のリスク分散としてちょっと始めてみたい
- カントリーリスクは抑えたい

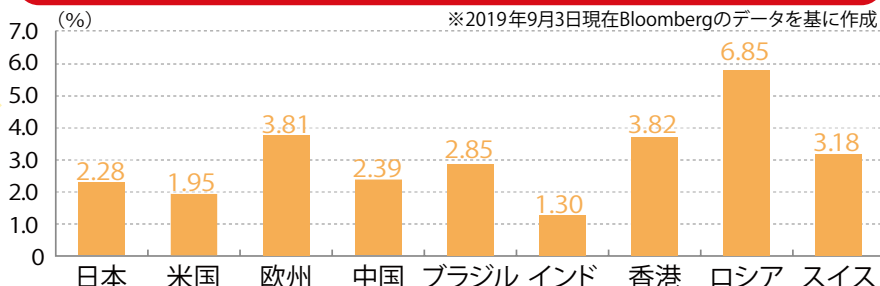
先進国 (アメリカ・ヨーロッパ・オーストラリアなど)の株式に投資

- アメリカ …………… 株主重視の経営体制、世界最大の株式市場に投資
- ヨーロッパ …………… 環境先進国が多く、高級ブランドなど歴史ある銘柄に投資
- オーストラリア …… 鉄鉱石・石炭など豊富な天然資源を持つ企業が多い

このような方向き

- 配当利回りを重視したい

世界の株式配当利回り



世界の大企業ランキング

単位: 億ドル

	企業名	国名	時価総額
1	マイクロソフト	米国	10,387
2	アップル	米国	9,296
3	アマゾン・ドット・コム	米国	8,854
4	アルファベット	米国	8,105
5	フェイスブック	米国	5,203
6	パークシャー・ハサウェー	米国	4,924
7	アリババ・グループ・ホールディング	中国	4,489
8	テンセント	中国	4,010
9	ビザ	米国	3,555
10	JPモルガン・チェース	米国	3,471
...	...	...	...
31	トヨタ自動車	日本	2,156
107	日本電信電話	日本	946
111	ソフトバンクグループ	日本	932

※2019年9月3日現在
Bloombergのデータを基に作成

5

外国株式の情報収集について

Q1 外国株式の情報はどうすれば集めることができますか？

「外国株式の情報を取得するのが難しい…」そんな不安を解消するために、**ちばぎん証券**では外国株式の各種資料を取り揃えてお待ちしております。お気軽にご相談ください。



情報入手方法 ①

電話で相談する

営業店の担当者に直接お電話にて、相談していただけます。



情報入手方法 ②

窓口で相談する

営業店でお客様のご来店をお待ちしております。
口座をお持ちでない方も、ぜひお気軽にご来店ください。



情報入手方法 ③

インターネットを上手に利用する

ちばぎん証券のホームページでは外国株式に関するコンテンツをご覧いただけます。

ちばぎん証券ホームページにアクセス!
<https://www.chibagin-sec.co.jp>

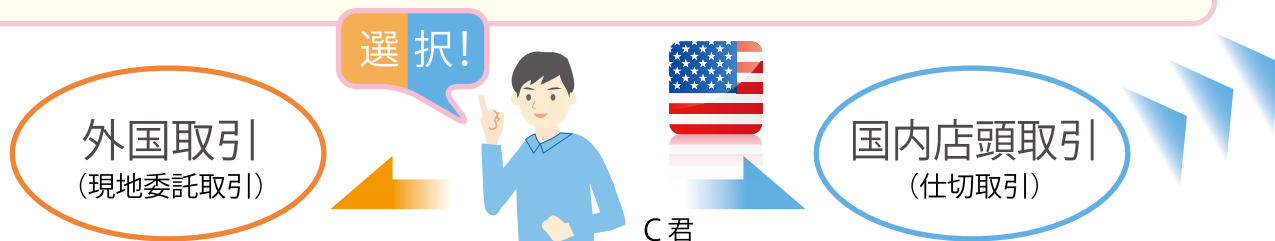


6

購入シミュレーション

Q1 実際にどのような手順で購入できますか？

どのような手順で外国株式を購入するのか、C君の例を参考にシミュレーションをしてみましょう。
C君はアメリカのIT産業で有名なA株式を購入することになりました。



☒ 外国取引 (現地委託取引) の場合

STEP 1

A株式の株価、手数料を確認

- ① 営業員から株価を聞き確認。または、ご自身で確認。
- ② 価格【指値(購入したい値段)または成行(時価)】と株数を決定
- ③ 手数料を確認
外国取引(現地委託取引): 国内取次手数料 + 現地委託手数料 (手数料については6ページをご参照ください)

STEP 2

通貨を確認

購入通貨を選択します

※「米国株式」の場合は円または米ドルをご選択ください。
原則、外貨MMF口座の開設が必要となります。
「米国株式以外」の場合は円のみとなります。

STEP 3

営業員に注文を発注

※各市場の注文受付時間によっては、直ぐ発注できない場合もあります。

- | | |
|---|---|
| ① 取引の種類は【外国取引(現地委託取引)】
または国内店頭取引(仕切取引) | ⑤ 取引の執行市場 |
| ② 銘柄名 | ⑥ 価格(指値又は成行の区別) |
| ③ 買付又は売付の区別 | ⑦ 決済区分(米国株式の場合は円貨または米ドル、米国株式以外の場合は円貨のみ) |
| ④ 数量 | ⑧ 税区分(特定口座又は一般口座) |

①～⑧を営業員がお客様に伺います。

STEP 4

注文した価格が合えば、約定

※価格が上昇した場合など、約定がつかない(購入できない)場合もあります。

✓ 国内店頭取引(仕切取引)の場合

STEP 1

「外国証券情報」で選択したA企業の内容を確認

■外国証券情報■

項目	内容
会社名	株式会社A
業種	製造業
本店所在地	東京都千代田区
設立年	1980年
決算期	3月31日
事業内容	機械の製造・販売
株価の推移	2020年1月～2021年3月

「外国証券情報」には、

- 本店所在地
- 設立年
- 決算期
- 事業内容
- 株価の推移
- …等が載っています。

STEP 2

A株式の買い仕切価格(取引提示価格)、手数料を確認

- 1 営業員から買い仕切価格(取引提示価格)を聞き確認。
- 2 手数料を確認
国内店頭取引: 買い仕切価格(取引提示価格)に手数料相当額が含まれています。
(手数料については6ページをご参照ください)

STEP 3

通貨を確認

購入通貨を選択します

※円または米ドルをご選択ください(いずれの通貨をご選択いただいても、原則、外貨 MMF 口座の開設が必要となります。)

STEP 4

営業員に注文を発注

- 1 取引の種類は、外国取引(現地委託取引)または【国内店頭取引(仕切取引)】
- 2 銘柄名
- 3 買付又は売付の区別
- 4 数量
- 5 価格(仕切価格・為替レート)
- 6 決済区分(円貨または米ドル)
- 7 税区分(特定口座又は一般口座)

①～⑦を営業員がお客様に伺います。



STEP 5

約定

仕切価格は、市場の急変、その他の事情により予告なく変更、もしくは売買を停止する場合があります。

ちばぎん証券の外国株式取引の概要をご案内します。

① 口座の開設

「約款・規定集」・「契約締結前交付書面集」を当社よりお受け取りいただき、「証券総合サービス申込書」をご提出ください。
※米国株式の場合は、原則、外貨MMF口座の開設が必要となります。

② 取引種類

(5ページをご参照ください)

外国取引 (現地委託取引)	当社が取次ぎをし、海外市場で売買します。 ※アジア株式は発注日が約定日となり、為替レート及び約定代金が確定します。(その他の市場は翌営業日が約定日)
国内店頭取引 (仕切取引)	当社と相対で売買します。 ※発注前に約定価格と為替レートがわかります。
国内委託取引	東証上場の銘柄を日本円で売買します。

③ 取扱市場

北米	ニューヨーク、ナスダック、トロント
ヨーロッパ	ロンドン、ドイツ、NYSEユーロネクストパリ、NYSEユーロネクストアムステルダム、スイス 等
アジア	香港、上海B、深センB、マレーシア

④ 外国証券情報の交付

国内店頭取引(仕切取引)により外国株式をお買付いただく場合(金商法に基づく開示が行われている銘柄を除く)事前または同時にお客様に「外国証券情報」を交付いたします。「外国証券情報」にはその発行企業や株式に関する情報の要約が記載されています。

「外国証券情報」の提供の方法には、書面による提供、ホームページへの公表による提供、ファクシミリ、電子メールを用いた送信による提供があります。

ホームページへの公表による提供をご希望のお客さまは、「外国証券情報の公表方法および閲覧に関する同意書」にご記入、ご捺印の上、ご提出ください。

⑤ 発注方法

- ① 売買単位……………各市場又は、当社で定めた売買単位にて受注いたします。
- ② 最低購入代金 …… 外国取引(現地委託取引)の場合、1銘柄につき邦貨換算で50万円以上、かつ当社で定めた売買単位。
国内店頭取引(仕切取引)の場合、1銘柄につき邦貨換算で10万円以上、かつ国内店頭取引(仕切取引)で定めた売買単位。
- ③ 注文事項……………「取引の種類」、「市場」、「銘柄」、「価格」、「売り/買い」、「株数」、「決済区分」、「税区分」を明確にご提示ください。
- ④ 注文価格……………外国取引(現地委託取引)の場合、指値又は、成り行き。
※成り行きが注文できない市場もあります。
国内店頭取引(仕切取引)の場合、当社が提示する売り・買い仕切価格。
- ⑤ 注文の有効期限 …… 当日限りです。 ※国内委託取引では週中注文も可。

6 注文受付時間

① 外国取引(現地委託取引)

●米国株式	9時00分 ～ 15時00分
●欧州株式	9時00分 ～ 15時00分
●香港株式	9時00分 ～ 15時00分

※その他の市場につきましては、
ちばぎん証券のお取引店まで
お問い合わせください。

② 国内店頭取引(仕切取引)

●米国株式	11時00分 ～ 15時00分
-------	-----------------

③ 国内委託取引

- 東証 前場9時～11時30分、後場12時30分～15時

7 決済について

- ① 約定日 …… 国内店頭取引(仕切取引)、アジア株式の外国取引(現地委託取引)は、発注当日。
アジア株式以外の外国取引(現地委託取引)は発注日の翌営業日。
- ② 受渡日 …… 約定日から起算して3営業日目
(外国株式市場が休場の場合、変更になる場合があります)
- ③ 決済通貨 …… 円又は当社の応じることができる通貨
(米国株式は円または米ドル、米国株式以外の場合は円のみ)
- ④ 為替レート …… 為替レートは、約定日に当社が提示する公示レートを適用

8 株券の保護預かり

買い付け後の株券は海外の保管銀行で当社名義で保管されます。
国内の外国株式取扱証券会社間での移管もできます。(一部市場を除く)

9 譲渡益、配当金の税金

- 譲渡益は申告分離課税(税率:20.315%)の対象です。
- 配当金は、原則、海外での配当支払時に外国税額が源泉徴収され、外国税額徴収後の金額に対して20.315%の税額が国内で源泉徴収されます。確定申告は不要で、申告することもできます(申告分離課税または総合課税)。
(詳しくは13～14ページをご参照ください)

外国株式の課税【個人】

外国株式の売却益および配当等に係る課税は、原則、国内株式と同様の取扱いとなりますが、外貨決済による売買や配当に対する外国税額の源泉徴収など、外国株式特有の取扱いがあります。

1 譲渡益課税 制度概要

- 上場株式等の譲渡所得等に係る申告分離課税
- 税率：20.315%
(所得税および復興特別所得税15.315%、住民税5%)
- 原則、確定申告。
ただし、特定口座での取扱いができます。

● 外貨決済の場合の取扱い

取得時：取得時の為替レートTT S (対顧客電信売相場)で円貨換算した金額が取得価額となります。

・取得価額 = 外貨買付代金 × 取得時のTT S

売却時：売却時の為替レートTT B (対顧客電信買相場)で円貨換算した金額が売却価額となります。

・売却価額 = 外貨売却代金 × 売却時のTT B

税務上の売却損益は、円貨換算後の収入金額(売却価額)から必要経費(取得価額、手数料等)を差引くことにより計算されます。
そのため、売却損益には為替差損益も含まれることになります。

☑ 特定口座での取扱い

外貨決済により売買した場合でも、取得価額や売却損益は円貨により管理されます。
源泉徴収口座の場合、源泉徴収および還付はすべて円貨により行われます。

2 配当課税 制度概要

- 国内源泉徴収：20.315%
(所得税および復興特別所得税15.315%、住民税5%)
※別途、海外での配当支払時に外国税額が源泉徴収されます。
- 確定申告は不要。確定申告することもできます。
特定口座(源泉徴収口座)へ受入れた配当金は、特定口座内の譲渡損失と損益通算することができます。
- 確定申告する場合、申告する配当等について以下のいずれかを選択します。
 - ① 総合課税 ……………
他の総合課税の所得と合算して累進税率が適用されます。外国株式の配当金の場合、配当控除の適用はありません。
 - ② 申告分離課税 ……………
上場株式等(特定公社債等を含む)の譲渡損失および繰越譲渡損失との通算が可能です。通算しきれない配当所得は他の所得と分離して一定の税率が適用されます。
税率：20.315%
(所得税および復興特別所得税15.315%、住民税5%)

● 海外での外国税額の源泉徴収について

原則、海外での配当支払時に外国税額が源泉徴収されます。
外国税額徴収後の金額が、国内源泉徴収の課税対象金額となります。

- 海外配当支払時 ➡ 外国税額の源泉徴収
- 国内配当支払時 ➡ 国内税額の源泉徴収(外国税額控除後の金額×20.315%)



☒ 外国税額の源泉徴収税率

租税条約が締結されている時は、その条約が定める税率により各国で源泉徴収されます。

- 外国税額の源泉徴収税率：一般的には15%（ただし、米国:10%、中国:10%）

● 国内源泉徴収税額の取扱い（上場株式等の配当等と譲渡損失の損益通算の適用）

外国株式の配当金は、申告分離課税を選択し確定申告することで上場株式等（特定公社債等を含む）の譲渡損失および繰越譲渡損失と損益通算し、国内源泉徴収税額の還付を受けることができます。

また、特定口座（源泉徴収口座）へ受入れる配当金については、特定口座内の譲渡損益が年間で損失となった場合、損益通算され国内源泉徴収税額の還付を受けることができます。

● 外国源泉徴収税額の取扱い（外国税額控除の適用）

確定申告し「外国税額控除」の適用を受けることにより、一定の要件のもと、外国源泉徴収税額の金額を国内所得税額等から控除することができます。

☒ 海外で源泉徴収された外国税額の金額は、以下の書類に記載されています。

- 特定口座（源泉徴収口座）へ受入れた配当金の場合：特定口座年間取引報告書
- その他の配当金の場合：配当等の支払通知書

※確定申告することにより、配偶者控除等の各種所得控除や国民健康保険料等の計算、高齢者の医療費負担割合等に影響が出る場合があります。

当資料は2019年10月現在の制度等をもとに作成しており、将来税制改正等により内容が変更される場合があります。詳細は所轄の税務署または税理士等の専門家へご相談くださいますようお願いいたします。

手数料及びリスク等について

- 外国株券等（※1）の取引には、国内の取引所金融商品市場における外国株券の売買等のほか、外国金融商品市場等における委託取引と国内店頭取引の2通りの方法があり、当該取引には所定の手数料等（委託取引の場合は約定代金に対して上限1.430%（税込）の委託手数料及びその他現地手数料等（当該諸費用は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ記載することはできません。）、国内店頭取引の場合は所定の手数料相当額、等）をご負担いただく場合があります。

・外国証券等の取引にあたっては、株式相場、為替相場等の変動や、投資信託、投資証券の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等（裏付け資産※2）の価格や評価額の変動に伴い、投資対象である外国株券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

・外国株券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、金融商品の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

・また、新株予約権等が付された金融商品については、これらの「権利を行使できる期間の制限」等があります。

※1 外国株券等には、外国市場上場の外国株券、新株予約権証券、上場投資信託、上場投資証券等を含みます。

※2 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

- 外国証券への投資には、他の金融商品と同様リスクが伴います。国内の株式や債券に投資する場合と同様に価格変動リスク、信用リスク及び流動性リスクなどがありますが、さらに外国証券投資では、為替リスクやカントリーリスクにも注意を払わなければなりません。お客様の資金の性格に照らして、どれだけリスクを受け入れられるかをよくお考えの上、お客様ご自身の責任と判断で投資対象を決めていただく必要があります。

<外国証券情報の提供について>

・外国証券等の中には、金融商品取引法に基づく企業内容等の開示がなされていない銘柄があります。金融商品取引法に基づく企業内容等の開示がなされていない銘柄の外国証券等について、お客様から国内店頭取引（仕切取引）の買付注文をいただく場合には、予め若しくは同時に『外国証券情報』を提供または公表した上で、買付注文をお受け致します。

<お取引について>

・外国株券等の取引には、国内の金融商品取引所（東京証券取引所）上場の外国株券等の売買のほか、外国金融商品市場等における委託取引（外国現地委託取引）と国内店頭取引（仕切取引）の2通りの方法があります。

・コールセンターでは外国株式のお取扱いはしていません。

※外国株式等の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身でご判断ください。また、この資料は提供されたお客様限りでご利用ください。本資料は信頼できる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。掲載の意見や予測は資料作成時点での判断であり、予告なく変更されることがあります。当社及び関係会社は本資料に記載された会社の証券など金融商品を自己勘定で売買することがあり、当該企業に対し引き受けなどの投資銀行業務、その他サービスを提供し、かつ同サービスの勧誘を行う場合があります。

ご不明な点がございましたら、お取引店またはコールセンターまで
お気軽にお問い合わせください。

ちばぎん証券コールセンター  **0120-154-702**
平日 8:00~17:00

ご利用の際は、電話番号をお間違いないように十分ご注意ください。おかけいただいたお電話の内容は、
聞き間違いなどでご迷惑をおかけしないため、録音させていただきます。



ちばぎん証券

URL <https://www.chibagin-sec.co.jp>

商号等／ちばぎん証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)114号
加入協会／日本証券業協会